

# 身近に感じて! 世界の三内丸山遺跡

文化財保護課 高橋 哲 あきら



高橋 哲 / 誰よりも三内丸山遺跡を愛し、そのあふれる情熱を日々遺跡の保存と活用にてそぐ。

## 取組紹介

私は、世界文化遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つ、三内丸山遺跡の保存と活用を推進する仕事に携わっています。

遺跡というと、新たな発見が得られる発掘をまず思い浮かべる方が多いと思いますが、一方で、大切な遺跡を守り続けていくためには、保存のためのいわば裏方のような地道な作業が必要となってきます。

県では、これらの根気のいる遺跡の保存作業も積み重ねることで、新たな魅力を県内外の皆さまに積極的に発信し、三内丸山遺跡の活用へとつながる取組を進めています。

今年度も次の二つの取組を進めています。

### 取組1 遺跡の発掘調査・保存・公開

遺跡の保存に向けて、発掘調査で出土した建物跡や土器などの状況を記録するほか、保存処理や清掃も行います。こうした日々の地道な作業によって得られた成果をもとに、県民の皆さまへ遺跡を紹介しています。今年度は、遺跡北端部の調査を行った際に、発掘調査の現場公開やガイドを行いました。

### 取組2 各種イベントや企画展の開催

発掘調査で得られた成果を公開するためのイ

ベントや企画展を開催しています。現在、三内丸山遺跡で出土した磨製石斧まぜいせきふの展示を中心とした企画展を開催しており（平成30年3月4日まで）、こうした企画展によって、普段公開していない出土遺物などに光を当てるのも大事な取組となっています。この磨製石斧から、縄文の人々の生活が実感できると思いますので、ぜひ皆さんお越しください。

## 業務にかける思い

三内丸山遺跡は、青森県が世界に誇る縄文時代の遺跡です。それはここ青森県で縄文時代の人々が生活した痕跡であり、そこには今を生きる我々の生活にヒントを与えてくれる多くの情報が眠っています。それをどうやって甦らせるかが、

腕の見せ所です。

地味で根気のいる日々の業務を積み重ねることによって、やがて世界文化遺産への登録へとつながり、三内丸山遺跡のさらなる魅力向上につながります。こうした素晴らしい遺跡を次世代へ継承していくため、これからも三内丸山遺跡の保存と活用を推進し、魅力を発信していきます。県民の皆さまも三内丸山遺跡を訪れ、郷土の誇りとして身近に感じてください。

◎詳しくは、[三内丸山遺跡](#)    
文化財保護課 ☎017-781-6078



企画展の展示遺物の説明



発掘調査における測量

## 良医を育む地域・あおもり

県では、医師不足を解消するため、「良医を育むグランドデザイン」を策定し、中高生から、医学生、臨床研修医を経て、医師として成長した後も県内でのキャリアを形成できるよう、応援していく取組を行っています。その一つとして、臨床研修医を対象とした取組をお知らせします。

### 青森県臨床研修医ワークショップを開催しています

9月29日から2日間にわたって、県内の臨床研修医が一堂に会したワークショップを十和田市で開催しました。

今回は、「食べる」という観点から、輸血や在宅医療、口腔ケアといった内容の講演が行われたほか、県外から招聘した講師による、高齢者医療に関する講演が行われました。また、ランチオンセミナーも行われ、和気あいあいとした雰囲気の中で、ワークショップは終了を迎えました。

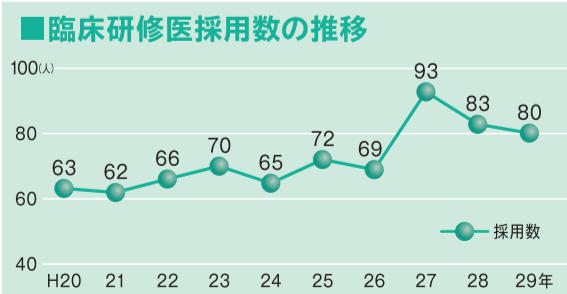
臨床研修医の方々が、貴重な講演を聴講することでキャリアアップを図り、普段は接することが少ない他病院の臨床研修医と親睦を深めることにより、今後も青森県内の医療機関での勤務を継続してくれることを期待しています。



### 今後について

臨床研修医ワークショップをはじめ、さまざまな取組を継続してきたことにより、県内の臨床研修医の採用数は高い水準を維持しています。

今後も臨床研修病院の研修プログラムの充実を図りつつ、研修環境の整備を支援するなど、臨床研修医をしっかり応援していきます。



◎詳しくは、[医ノ森 aomori](#)    
医療業務課 ☎017-734-9288

## 青森県職員の給与と職員数のあらまし

県では、人事行政を運営するに当たっての公正性・透明性を高めるため、人事行政の概要を公表しています。公表内容の中から、県職員の給与と職員数のあらましをお知らせします。

### 給与

職員の給与は、県内民間事業所の給与実態などの調査結果に基づく県人事委員会の勧告を受け、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、県議会の審議を経て、条例で定められています。

#### ■職員の初任給と平均給料月額状況

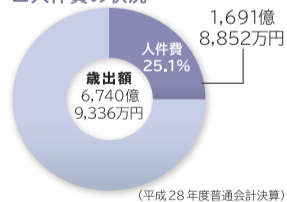
区分	学歴	初任給月額	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	大学卒	178,200円	321,600円	43.1歳
	高校卒	146,100円		
警察職	大学卒	199,200円	302,000円	38.5歳
	高校卒	168,400円		
高校教育職	大学卒	199,500円	374,200円	45.9歳
小・中教育職	大学卒	199,500円	384,000円	47.1歳
技能労務職	高校卒	143,500円	303,200円	50.0歳

#### ■知事や県議会議長などの給料・報酬月額状況

区分	給料・報酬月額	備考
知事	1,016,000円	給料20%減額
副知事	873,000円	給料10%減額
県議会	議長	910,000円
	副議長	810,000円
	議員	780,000円

(平成29年4月1日現在)

#### ■人件費の状況



(平成28年度普通会計決算)

### 職員数

#### ■部門別の職員数の状況

区分	職員数		
	平成28年	平成29年	増減
一般行政部門	3,816人	3,838人	22人
教育部門	11,750人	11,618人	▲132人
警察部門	2,678人	2,676人	▲2人
公営企業等会計部門	1,172人	1,212人	40人
合計	19,416人	19,344人	▲72人

(各年4月1日現在)

■定員適正化の状況/職員数については、引き続き執行体制の簡素化を図るため、目標を定めて計画的に管理することとしています。一般行政部門を例にとりますと、平成25年度から平成30年度までの6年間で60人以上を削減する計画に取り組んでいます。

人事行政の概要は、人事課、県政情報センター、各合同庁舎の地域住民情報コーナーのほか、ホームページでもご覧いただけます。

◎詳しくは、県庁HP [人事行政](#)    
人事課 ☎017-734-9047